



長岡版

発行編集
長岡民主商工会
長岡市中沢167-1
☎ 33-5948

2024年
9月30日
第2211号

インボイス制度は廃止を
消費税は5%に減税を
大軍拡・大増税をやめよ
税務相談停止命令制度は
廃止を

インボイスの導入から1年...いまも苦惱、不安の声 ひとりで悩まず相談を、お知り合いにもお声がけを

インボイス制度の導入から1年が経過しました。その間、長岡民商には「インボイスを発行せずにがんばったが、限界が来てしまった。インボイス発行事業者にならざるを得ない」「インボイス発行事業者にはならないことを販売先に伝えたら、取引がなくなってしまった。廃業も考えている」など、苦惱、不安の声が多く寄せられています。

昨年10月の制度導入に合わせてインボイス発行事業者になった場合、昨年度分の消費税申告（今年3月申告分）の対象は10月～12月の3か月でした。しかし、今年度分の消費税申告の対象はまるまる1年間分であり、消費税納税額は、単純計算で昨年の4倍の額となります。

また、「支援策」とされている「2割特例」の適用期間は限定されており、2026年（再来年）9月に終了します。

簡易課税を選択している場合、2027年度分の（2028年3月申告分）消費税納税額は次のように跳ね上がります。なお、第1種事業者（卸売業）、第2種（小売業、農林漁業等）については「2割特例」終了による納税額の増加はありません。

・第3種事業（製造業、仕入れのある建設業等）↓売上高が今年度と同額の場合、2027年度分納税額は今年度分納税額の1.5倍

・第4種（飲食サービス業、仕入れのない建設業等）↓同2倍

・第5種（飲食業を除くサービス業等）↓同2.5倍

・第6種（不動産業）↓同3倍
ですから、今後も「インボイス廃止！」の大きな声を上げ続けていく必要があります。

インボイス制度のことだけでなく、もしもひとりで悩んでいたなら、ためらうことなく民商にご相談ください。会外の事業者やお知り合いが困っていたら、「民商に相談を」と声をかけてください。そのひとは人助けにも、仲間増やしにもつながります。

早期発見・早期治療が大切です！ 受けましよう！大腸がん検診

長岡民商共済会は11月10日（日）・11日（月）に大腸がん検診を行います。受検料は605円（税込）、共済会加入者は無料です。がんの臓器別罹患患者数（2019年）を調べると、大腸がんは男女別でともにワースト2位。男女合計ではワースト1位（約16万人）となり、死亡者数はワースト2位（約5万人）です。

大腸がんは、初期の段階では自覚症状がほとんどありません。また、進行していても、症状が現れない場合もあります。よって、早期発見が重要です。そして、初期段階で治療すれば、高確率で治ります。もし検査結果（判定）が「+」だった場合、その通知を受け取ってから3か月以内に再検査（内視鏡検査）を受けると、共済会加入者には5000円の補助金が支給されます。ぜひ受検しましょう。



「税負担の不公平」とは？

県婦協婦人部学校のおしらせ

日時 10月14日（月・祝） 13時30分～16時

会場 新潟テルサ 中会議室

講演 「消費税の基本、インボイスの問題点、税負担の不公平」

講師 細田隆史税理士（新潟合同経理事務所）

新商連婦人部協議会（県婦協）は、毎年秋に婦人部学校を開催しています。今年度は消費税やインボイス制度、日本の税制度の矛盾点について学習します。

参加ご希望の方は10月4日（金）までに事務局、または婦人部役員にお申し込みください。参加のご連絡をお待ちしています。